

まちの未来を描く。

見えないまちの魅力を見つけ、
定量化できない価値を考える

杉並区では、地域に関わる方々が自分たちのまちの未来を描き、意見交換する場として「(仮称)デザイン会議」を開催しています。この会議では、参加者が主体となって地域の魅力を高める取組を考え、まちづくりを進めていこうとしています。この取組の契機となった都市計画道路について、区では、「防災」「環境」などの観点から整備効果を定量化しました。今回の講座では、区民の皆さんから関心の寄せられた、定量化は難しいものの、まちの魅力につながる「景観」「賑わい」「歴史・文化」などの大切な要素について、専門家とともに考えていきます。今回お招きする専門家は「区独自の都市計画道路の効果検証」に関して専門的な知見に基づく貴重なご意見を頂いた方々です。皆さんの声をまちづくりに活かし、より良いまちづくりを実現していくために是非ご参加ください。

区内の都市計画道路の効果検証



3.7 2026
SAT

申込フォーム



14:30-17:00

受付 14:00-

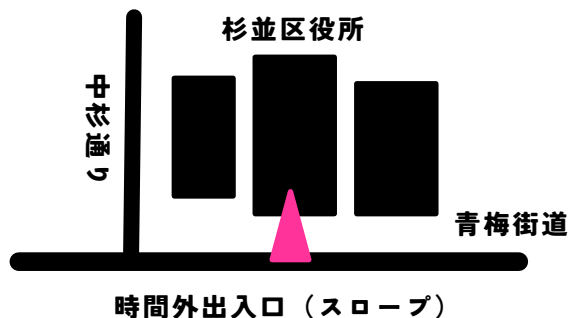
(仮称)デザイン会議 まちづくり講座

【対象】区内在住・在勤・在学の方

【場所】杉並区役所 第4会議室(中棟6階)

【定員】100名(応募者多数の場合は抽選)

【申込】上記二次元コードより申し込み



🕒 プログラム

第一部 [講座] まちの価値と都市計画



饗庭 伸 講師

東京都立大学
都市環境学部
都市政策科学科 教授

地域住民が感じるまちの魅力や暮らしやすさ、価値をどう捉え、まちづくりの中で住民の意見をどう反映させるか...。都市計画や政策への住民参加の意義を学び、それがまちの魅力にどう活かされるのかを考える。

第二部 [講座] 地域経営とコミュニティデザイン



初山 真人 講師

東京女子大学
現代教養学部経済経営学科
地域デザインコース 特任教授

地域経営やコミュニティデザインの視点から、住民がどのように共同して地域を運営し、地域資源を最大限に活用するのか...。住民同士のつながりを強化し、まちの魅力をどう育てるのか、実践事例から学ぶ。

第三部 講師と参加者による意見交換

閉会